



みかわの子

令和4年12月23日

第17号

みやき町立三根西小学校 学校だより 文責 校長 貞包 典子

2学期もご協力いただき、ありがとうございました。

早いもので、2学期も今日で終了しました。今学期も制約の多い中、様々な学習や活動、行事等を通して、子供たちは多くのことを学び成長しました。2学期の学習や活動の中で、うまくいかなかったり悔しい思いをしたりしたこともあったことでしょう。しかし、そうしたことも含めて、日々の積み重ねが子供たちの学びでもあります。今学期、お子様がどんなことを頑張ったのか、どんなことができるようになったのか、また、困難なことに対してどのように対処したのかをご家庭でもぜひ振り返ってください。そして、お子様が頑張ったことを褒めてください。それが、子供たちの自信につながります。

今学期は、大きな事故やけがもなく、子供たちが元気に過ごせたことが何よりでした。保護者の皆様には、毎日の検温や体調管理、体調不良時のお迎え等、コロナ対策にご協力いただき、ありがとうございました。お陰で、学校での感染拡大もなく、無事に2学期を終えることができました。

また、地域の皆様には、登下校時のサポートなど、いつも子供たちを見守っていただき、感謝申し上げます。

保護者や地域の皆様のご協力のお陰で、子供たちは安心して2学期を過ごすことができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

冬休みは、家族や地域の一員としての自覚が高まるよう、身近な人々とたくさん関わってほしいと思います。そして、病気や事故、けがのないように安全に過ごしてくれることを願っています。

皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

基本的な感染対策の徹底を！

新型コロナウイルス感染者は、まだまだ非常に多い状況です。今年は、インフルエンザの同時流行も懸念されています。

基本的な感染対策を徹底することで、そうした病気から身を守ることができます。冬休みも「うがい」「手洗い・手指消毒」「換気」「密を避ける」「人と話すときにはマスク着用」などの基本的な対策を徹底し、みんなで感染症予防に努めていきましょう。

冬休み中の「リーバー」の入力について

冬休み中の12月24日～1月4日は、「リーバー」への入力が必要ございません。ただし、毎日検温するなど、お子様の健康状態の確認をしていただきますようお願いいたします。

「リーバー」への入力は1月5日（木）から再開してください。入力がない場合は、学校より確認の電話をさせていただきます。お忙しいかとは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

事故や災害等で緊急を要する場合、もしくは、児童または児童の同居家族が感染したりPCR検査を受けたりすることになった場合は、必ず以下へのご連絡をお願いします。

●12月26日～28日及び1月4日～6日の8時15分～16時45分

・三根西小学校 0942-96-3040

●上記以外の日時（夜間や休日等）

・緊急 みやき町防災センター 警備員室（TEL：0942-89-1651）

※12月29日～1月3日は、年末年始の休日のため、学校は閉庁となります。

裏面もご覧ください。

入賞おめでとう！

【みやき町小・中学生書道・絵画コンクール】

○町長賞	4年	岩橋 沙絵（書道部門）
○みやき町文化連盟会長賞	2年	牟田 大和（絵画部門）
	5年	田中 亜耶乃（書道部門）
○優秀賞	2年	執行 花絵（絵画部門）
	3年	三玉 妙華（書道部門）



【わたしたちのくらしと農業 作文コンクール】

○NHK 佐賀放送局局長賞	3年	吉丸 彩乃 「小麦の底力」
○NBC ラジオ佐賀局長賞	1年	吉田 燈馬 「ぼくの のうぎょうたいけん」

【佐賀県東部水道企業団第16回水道週間児童図画募集】

○入 選	5年	吉丸 涼葉
○佳 作	5年	田中 亜実
	5年	田中 くるみ



見事な門松完成！



夢の教室



たんぽぽ2組の大澤先生と子供たちが、見事な門松を作ってくれました。材料は、学校にあるものなどを使い、みんなで協力して作業を進めました。どの子も上手に、そして、仲良く作業できたので、あっという間に完成しました。作ってくれたみんな、ありがとうございました。

出来上がった門松は、中央玄関に飾っています。ご来校の際には、ぜひご覧ください。



12月15日（木）に株式会社サガンドリームスより講師の先生をお迎えして、6年生を対象に「夢の教室」を開催していただきました。

前半は、体育館で6～7人のグループに分かれてゲームをしました。子供たちは、ゲームを通して、チームワークの大切さや友達を思いやる心について、学びました。

後半は、教室で元選手の高橋義希さんのお話を聞きました。子供時代からサッカー選手になるまで、選手になってからのさらなる夢など、様々な思いや教訓を語ってくださいました。高橋さんのお話から、子供たちは自分自身の将来に思いを馳せていました。

